

# 文化経済学

第 11 巻第 2 号 (通算第 37 号)

2014 年 9 月

## 会長講演

- 2014 年度文化経済学会<日本>松山大会  
会長講演「文化経済学の発展と展望」 河島 伸子 (1)

## 招待論文

- 原発避難の中でふるさとを捨てない力を育む  
—農山村の生活文化が根づく飯館村を事例に— 千葉 悦子 (4)

## 論文

- 能楽の家元組織とその制度にみる伝統芸能の継承メカニズム 高島 知佐子 (10)

## 調査資料

- 若者はなぜミュージアムに来ないのか？  
—我が国ミュージアムと東京国立博物館を事例とした非来館動機に関する研究— 関谷 泰弘 (19)
- 地域活性化装置としての地方テレビ局の役割 岩崎 達也 (35)

## 書評

- 佐々木雅幸・川井田祥子・荻原雅也 編著  
『創造農村—過疎をクリエイティブに生きる戦略』  
学芸出版社, 2014 年 後藤 和子 (47)
- 河島伸子・生稲史彦 編著  
『変貌する日本のコンテンツ産業—創造性と多様性の模索』  
ミネルヴァ書房, 2013 年 川崎 賢一 (50)
- 熊倉純子監修・菊地拓児・長津結一郎編  
『アートプロジェクト—芸術と共創する社会』水曜社, 2014 年 曾田 修司 (52)
- 小林真理編  
『行政改革と文化創造のイニシアティブ—新しい共創の模索』  
美学出版, 2013 年 桧森 隆一 (56)
- 野田邦弘著『文化政策の展開—アーツ・マネジメントと創造都市』  
学芸出版社, 2014 年 友岡 邦之 (60)
- 後藤建生著  
『国立競技場の 100 年—明治神宮外苑から見る日本の近代スポーツ』  
ミネルヴァ書房, 2013 年 大月 淳 (62)

## 地域レポート・大会報告

- 文化経済学会<日本> 2014 年度年次大会シンポジウム  
「文化薫るまちづくり—松山における子規と漱石—」 上野 信子 (66)
- ベルリン芸術祭  
—連邦政府による首都文化政策の課題と可能性— 藤野 一夫 (69)
- 国際博物館会議第 23 回大会 (ICOM Rio 2013) 報告 新藤 浩伸 (74)